

内谷市長の

ゆるやかコラム

「世界の人とつながる英語力を」

長井市では、世界の人たちと仕事ができるコミュニケーション能力の育成と英語力向上を図るため、平成28年度から市内全小中学校に1人ずつ外国語指導助手(A.L.T.)を配置する取り組みを行っています。現在A.L.T.は、コーディネーターを含めた9人体制で活動していますが、今回、9人中6人が入れ替わり新たに着任されました。A.L.T.は小中学校での活動だけでなく、就学前のこともたちに英語を教える活動も行っています。

これから海外との交流はどんどん広がっていく、海外旅行に行くことや、インバウンドで海外からの観光客の方が長井市に来ることも増えていくと思います。そのような時に、海外の方々と仲良くできるよう、日常会話ができる程度の英語力が必要になってくると思います。市では、国際交流員が英会話カフェを開催しており、こどもたちだけでなく、一般市民の皆さんも簡単な英会話ができる機会をつくっておりますのでぜひご参加ください。

9月は敬老会が行われた地区があり、

私もお招きいただきました。今年対象となる76歳以上の方は市内に約5210人いらっしゃいます。長井市は今年70周年を迎えますが、今日の長井市があるのも、これまで地域のために尽力し、まちづくりにご協力くださった皆様のおかげと感謝の念に堪えません。改めて、今後ともご指導ご助言を賜りますとともに、健やかな毎日を過ごされますようお願い申し上げます。

さて、10月は、市制施行70周年記念事業が数多く行われます。にぎわいイベント「長井ミンナガフェス」や長井マラソン、記念式典などへのご参加をお待ちしております。



▲新たに着任したALTの皆さんと



▲ゲームなどで英語を楽しく学ぶ授業